

## 具体的な学習方法について（2年生）

### 英語

2年生のみなさんに今、実践してほしいこと

高校生活も2年生の後半を迎えています。この前入学してきたかと思えば…早いものですね。さて、みなさんの英語力は高校入学時に比べてどれほど成長したのでしょうか。英検などにチャレンジしてきた人は実感も持ちやすいですね。英語力とは、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能の基礎の上に成り立つ総合力です。自分の求める英語力と現在の実力を比較し、残り1年あまりの高校生活でさらなる実力アップを目指しましょう。

①冬休みの課題に取り組む 第5回実力テストの範囲に合わせてすでに学習を始めているとは思いますが、『構文150』『Viewpoint』の学習に取り組ましましょう。

②1・2学期の復習に取り組む 校外模試や実力テストの見直しをしましょう。特に校外模試は長期休業中でないと復習の時間もなかなか取れませんよね。「コミュニケーション英語Ⅱ」や「英語表現Ⅱ」は短い休暇ですから、まずは定期考査を解き直してみましょう。Listening Boxのディクテーションもオススメです。

③さらに英語で英語を楽しむ 学校の教材以外にも自分の気に入ったものを見つけてListeningや読書にチャレンジしましょう。NHK語学講座・本校図書館の英語図書を利用したり、お気に入りの洋楽や洋画を楽しんだり、継続可能（毎日取り組める）なものをお薦めです。

高校生の皆さんにとって、「英語」は学習の対象ではありますが、あくまでコミュニケーションのツールです。毎日毎日こつこつと積み重ねましょう。みなさんの冬休みが充実したものとなるよう祈っています。

### 国語

現代文は記述式の問題を解くのが基本。評論はもちろんですが、小説も本文中に必ず根拠があります。それを解説も頼りにしながら把握できるようにしましょう。『グレートラーニング現代文』をまずはしっかりと解く。その上でさらに問題集を解いてみましょう。

古典に関しては予習・復習が必須です。参考書は最低3度は繰り返しましょう。難問・奇問に意識を奪われるのではなく、基本的なことを完璧にしていくこと。助動詞・助詞・基本古語・句形等は全て頭に入れてください。漢文は句形が頭に入るだけでもかなり解けるようになります。『グレートラーニング古典』などを繰り返してやりましょう。

### 数学

①数学が苦手な人…まずは数ⅠAに取りかかってください。チャートは難しいという人は教科書の例題やクリアーを解いていきましょう。時間がありません。教科書はすべて終わらせましょう。②定期テストはかなり取れているという人…チャートの★2つ～3つを解いてください。時間がありません。少なくとも実力テストの範囲を完璧にしてください。③数学が得意な人…入試を意識してセンターや大学入試の過去問を解くのもいいですね。ゴールと自分の立ち位置の距離が確認でき、やるべきことが見えてきます。以上、何事も中途半端では勝負になりません。その勝負、本気で勝ちたいのなら簡単に妥協せず、やり抜くことです。

### 物理

物理わかっていますか？

物理は難しくてわかりにくい。これは物理を学習する多くの人が持つ悩みです。では、その原因は何か。それは、わからないまま丸暗記するからです。そもそも物理は、その性格上暗記物ではなく、理由・理屈を突き詰めていくも

のです。つまり、物理を「わかる」ためには理由・理屈を理解することが大切ということです。そのための最善の方法は、教科書を一言一句もらさずに読むことです。教科書に書かれていることがわかれば、物理がわかります。この冬休みに、じっくりと腰を据えて読み込んでみてください。物理できていますか？

実は、物理ができるためには「わかる」だけでは不十分で、その次に物理が「身につく」ことが必要になってきます。「身につく」とは、法則や式が直ちに頭に浮かび、物理的な図が描け、問題を解く道筋がすぐ思い出せるようになることです。このようになるためには、やはり演習しかありません。リードαに取り組み、間違った問題は理解するまで何回も解くことによって物理が身につくことになります。

以上の点をふまえて学習を進めることで、物理が「わかる」「身につく」ようになり、物理が面白くなってきます。みなさんの不断の努力を期待しています。

### 化学

1週間の家庭学習で「化学」にあてている時間はどの程度ありますか？みなさんにとって、この時期に意識しなくてはいけないことが理科への対応です。2年の後半から理科への意識が高く持つことで、3年生での学びの質が変わってきます。まずは、分野ごとに教科書を読み直して、セミナーの基本問題を解いていくこと。わからないところは友達とおしで教え合ったり、教科担任の先生に質問してください。そうすることで理解度は確実に深まります。今まで分かっていなかったことが、分かるようになると次の分野の学びへのモチベーションも上がります。既に習った分野の復習と、現在習っている分野を平行して学習すること、冬休みには毎日45分～1時間程度、化学に触れてください。

### 生物

模試試験でも理科が実施されるようになりましたが、1回目の結果はどうでしたか？まずは授業を大切にしましょう。その上で次のことを実践してみてください。

〔生物基礎〕授業に生物基礎がない中で、模試を受けていくことになります。忘れてしまったところは、教科書を読んではから問題にあたります。問題演習としては、必修アセス生物基礎の基本例題・基本問題→発展例題・発展問題という形でしてみてください。模試のあとは、解説はよく読んで復習をしておきましょう。

〔生物〕1・2学期の範囲をよく見直す。  
（苦手意識のある人）セミナー生物基礎+生物の基本例題、基本問題をこなしましょう。

（余裕のある人）セミナー生物基礎+生物の基本問題→発展例題、発展問題をこなしましょう。

それに加えて、生物の内容があまり進んでない今のうちに生物基礎の苦手な部分を克服しておきましょう。そのために、科学コースの人には生物基礎+生物を購入してもらっているのです。

### 地学

地学の語句を覚えているだけで安心している人はいませんか？その知識は詳しいですか？他の語句との関連は説明できますか？地震や火山については断面図で考えたりグラフを読み取ったりできますか？

多くの演習問題を解くことでこの答えが見えてきます。演習問題はグラフや図から問題が作られています。教科書に載っている図とグラフには主張が必ずあります。演習によって図が主張する要点を読みとって下さい。ぜひ冬休み

は実力テストの対策を兼ねてコタツで地学の演習の時間を作ってみましょう。

中間・期末考査では正答率は高かった基本問題でも、実力テストでは多くの人が誤った解答をしていました。過去に解いたものを繰り返し問題演習をすることが皆さんには必要です。3年生の補習をしてきた経験から言わせてもらおうと、数値的な知識については1ヶ月に1回程度は確認しないと忘れるようです。

模試では定期考査の内容を押さえておくだけで6割取れますが、これを2年生のうちにおかないと3年生になってから伸び悩みます。あまり時間をかける科目ではありませんが毎週2時間以上勉強していけば得意科目になるでしょう。

### 世界史

いよいよ模擬試験にも理科社会が登場してきました。この前の模擬試験の復習はしっかりとできているでしょうか。試験は良い問題集となりますので、問題と解説はきちんとまとめて保存し、長期休暇のときに復習して下さい。できたからといって、捨てたりしないこと。また教科書は1番簡潔にまとまった参考書です。「テストが終わるとすぐ忘れる」という人は必ず教科書を音読して、流れをつかんでください。この時大切なのは“音読”です。興味のない文章を黙読、ではすぐに私たちの脳みそは別のことを考え始めますから。そして多少わからないことがあっても5分以内にもう1度読み返してください。次に自分だけのノートを作ってください。史料集の写真をみてこんなところに行ってみたなあと思ったことはありませんか？カラーコピーや漫画やイラストがついた自分だけのノートを作ってみましょう。そのノートは人に見せるものではありませんので、綺麗に作る必要はありません。この世で1つしかない自分だけの参考書となるでしょう。そしてそれを1問1答で演習し、アウトプットをしっかりとしてください。

### 地理

地形や気候を十分に理解しないまま、2学期の勉強をやりすごせたと思っている人はいませんか。地形や気候は地理の基礎となる知識なので、わからないままにせずに、しっかりと復習をしてください。農業や特定の産業が成立するには、自然的な要因や社会的な要因があります。事象の背景や要因を理解することで、系統的に学ぶことができるはずです。学習方法としては、定期考査や実力テストの問題をもう一度解いてみることを勧めます。理解できていない単元や定着していない分野を洗い出し、教科書や地図帳などで調べた内容を整理してノートにまとめてみてください。その際には、面倒でも地図や図表などでわかりやすく示すよう工夫しましょう。また、難関大学を目指している人は、新聞やニュースに目をおし、世界や日本が抱えている課題に関心をもつように心がけてください。出題者のメッセージが込められている入試問題が多くみられます。対応できるように、日頃から準備しておく必要があります。

### 日本史

「歴史科目が暗記科目と誤解されるのもむべなるかな…歴史科目は用語の羅列性のなかに埋没するのではなく、事象現象の物語性の方に軸足を移してもらいたい」

これは最近の新書に書かれた人類学者の言葉です。歴史を事からの羅列と捉えてたくさん覚えるといい点が取れる、と思いがちですが、その事からはストーリーを理解するための手段です。2年生だからこそ、大きなストーリーを理解する工夫をして下さい。そのためには教科書を章ごとに短い時間で読むことをお勧めします。また、図書館にある「マンガ日本史」や手塚治虫の「火の鳥」を読むことで教科書に出てくる事件や人物を再発見することに繋がると思います。

## 平成29年度 第4回校内実力テスト (1・2年) 出題範囲

※範囲は変更になる場合があります。  
(平成30年1月10・11日実施予定)

学年	教科・科目	教科書・問題集など	第4回(1/10, 11)
1年	英語	「be」総合英語	10章, 11章, 13章, 14章, 22章
	数学(101~107HR)	黄チャート数学Ⅰ+A	図形と計算 p.160~210 図形の性質 p.321~386 確率 p.284~320
	数学(108HR)	青チャート数学Ⅰ+A	図形と計算 p.206~264 図形の性質 p.400~466 確率 p.356~393
	国語	プログレス現代文総演習基本編	p.40~51, 要約 p.19~24
		ニューグレード読解古典	p.20~25, p.56~69
		古典文法(新版五訂)	p.66~p.79
		古典文法準拠ノート	p.24~p.27
		古文単語330	p.92~125
		新明説漢文	p.96~114, p.236~239
		新明説漢文ノート	p.57~63, p.38~45
化学基礎	新総合 図説国語 準拠問題集	p.15~19	
	類出漢学マスター3000	p.122~161	
	教科書	p.92~115	
	セミナー	p.46~64 基本問題107除く	
	生物基礎	教科書	p.66~110, p.126~139
生物基礎	セミナー	p.36~38 (基本例題8除く), p.41の[27], p.43~51, p.69 ([5]除く), p.70 ([6]~[8]除く), p.71, p.72 (基本例題11除く), p.73~77 ([60]除く), p.81~87, p.91, p.93	
	世界史A	教科書	p.50~65
現代社会	教科書	p.52~111	
倫理(108HR)	教科書, 資料集, 演習ノート	p.35~76	

英語	英語の構文150	第14章~第16章 (p.172~209)
	英語の構文150 標準問題演習	Unit17~Unit21 (p.44~57)
数学	構文番号	構文 124~150
	チャート式 解法と演習 数学Ⅱ+B	三角関数・指数対数 黄チャート p.158~228 青チャート p.184~270
	チャート式 基礎からの 数学Ⅱ+B	平面ベクトル・空間ベクトル 黄チャート p.306~412 青チャート p.352~468
	日々演習 表の問題から出題	数と式(日々演習表の問題) データの処理(日々演習表の問題) 場合の数(確率)(日々演習表の問題)
2年	現代文 グレートラーニング40 Lv.3	p.90~137
	新現代文単語	p.80~119, 236~249
	新総合 図説国語 準拠ノート	p.13~18
	類出漢学マスター 3000	p.106~145
	古典 グレートラーニング48 Lv.3	p.38~51, 98~111
国語	古文単語 330	p.160~227
	完全マスター古典文法・新明説漢文	*「古典 グレートラーニング48 Lv.3」の範囲に準ずる
化学	教科書	化学p.105~164
	セミナー	化学p.64~91
物理	教科書	p.116~177
	リードα 物理基礎・物理	p.96~103, p.122~128, p.138~147
生物	教科書	第2編(生物の体内環境の維持) 第2章(代謝)
	生物基礎+生物	p.42~79, p.162~199
地学基礎	教科書	p.37~105
日本史B	センター	p.20~87
	教科書	p.120~154
地理B	教科書	p.82~119
	サクシード地理	p.51~79